

漁海況情報

2012年(平成24年)12月 第481号

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターHP
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

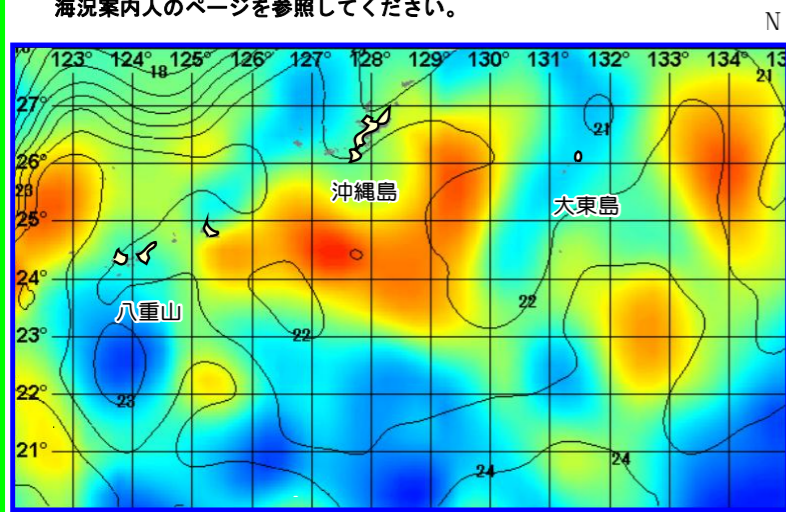


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2013年2月1日)

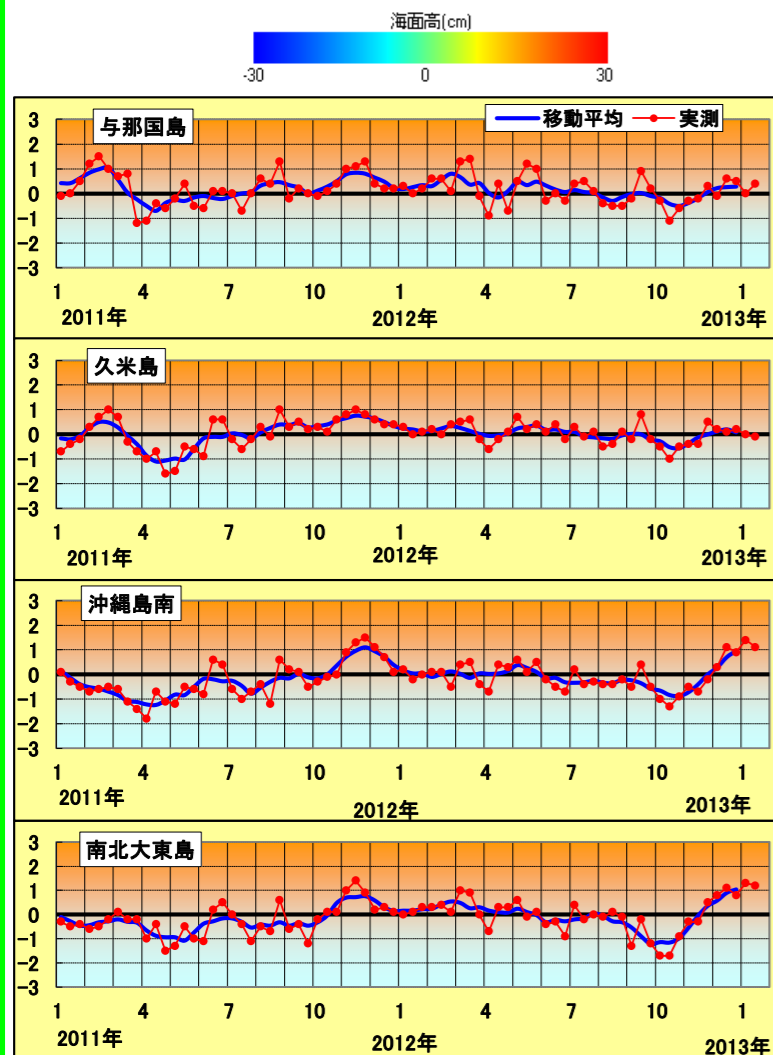


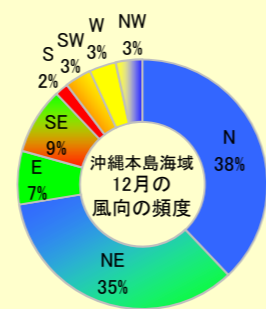
図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

水温：12月から1月中旬の水温は、前半は概ね平年並み(±0.5°C程度)で推移したが、後半は与那国島、久米島が平年並み(±0.5°C程度)であったのに対して、沖縄島南、南北大東島で高め(+1.0°C程度)であった。1月下旬から2月中旬の水温は、前半概ねやや高め(+0.5°C程度)、後半平年並み(±0.5°C程度)で推移する見込み。潮流：宝山大九曾根から沖縄島東海岸にかけて、暖水を伴った北東向きの比較的に強い流れが発生している模様。一方、久米島付近では、今後、潮流の急激な変化が予想される。

参考資料

海水温・海流1ヶ月予報：1月31日発表
気象庁地球環境・海洋部
西日本海区別海況情報：1月29日発表
長崎海洋気象台
沖縄県地方1か月予報：1月25日発表
沖縄気象台

1月中旬の表面水温平年偏差	
与那国	平年並み
久米島	平年並み
沖縄島南	高め
南北大東島	高め



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではシビ、キハダ、シイラ、伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1 12月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	1.5	0.6	0.6	1.3	4.0	1.5	11.9
カサギ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	1.2
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
カツオ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	1.1	1.7
キハダ	2.9	0.2	0.4	1.9	5.5	2.3	12.3
シビ	4.5	0.3	1.3	2.0	8.2	5.3	15.7
メバチ	2.7	0.0	0.3	0.1	3.1	0.0	3.5
計	11.9	1.2	2.8	5.3	21.2	10.2	46.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

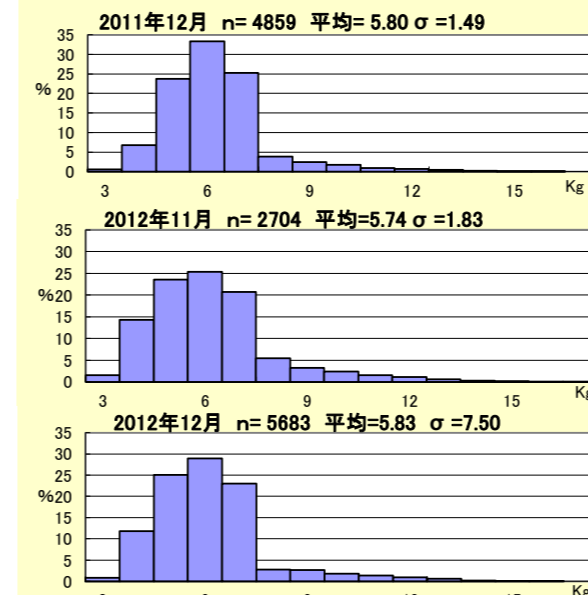


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。12月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は5.83kgで、先月より0.09kg大きく、昨年より0.03kg大きかった。一方、12月のソデイカ漁獲量は、H21、H22、H23の12月を上回り、過去5カ年平均値も上回った(図4)。



ミナミクロダイ(チン)

糸満ではシビが4.5t、キハダ(10kg以上)が2.9t、メバチが2.7t漁獲された。港川ではシイラが0.6t、シビが0.3t、キハダが0.2t漁獲された。知念ではシビが1.3t、シイラが0.6t、キハダが0.4t漁獲された。沖縄市ではシビが2.0t、キハダが1.9t、シイラが1.3t漁獲された。伊良部ではシビが5.3t、キハダが2.3t漁獲された(表1)。

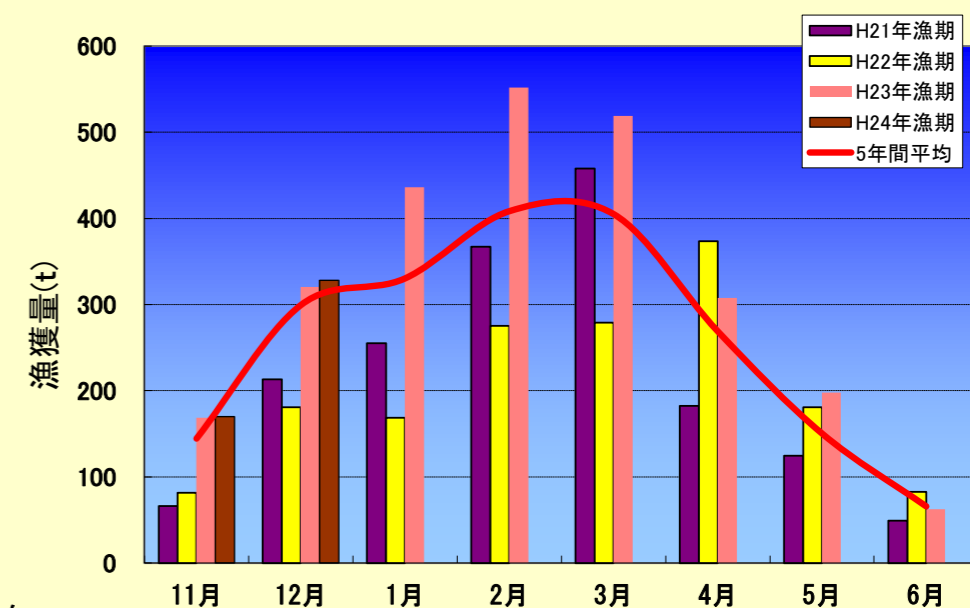


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 12月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量	
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城			
ミズン類	178.9	1.8	0.0	264.5	1,079.5	1.2	77.7	0.0	1,603.6	1,603.6
カマス	93.1	42.9	0.0	40.6	12.5	56.6	0.0	0.0	245.7	245.7
ヤトカヅ	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	6.4
ムロアジ	3,233.9	11.7	0.0	2.0	0.7	0.0	0.0	0.0	3,248.3	3,248.3
ガツン	1,167.7	427.5	0.0	4.9	5.4	18.2	0.8	0.0	1,624.5	1,624.5
ガーラ	39.7	144.6	0.0	45.5	12.1	29.5	7.3	0.0	278.7	279.5
グルクマ	0.0	40.4	0.0	68.0	15.4	12.3	0.0	0.0	136.1	136.1
カツオ類	18.2	82.4	0.0	37.7	0.0	0.0	0.0	0.0	138.3	138.3
タチウオ	1.2	41.1	0.0	0.0	0.8	28.2	0.0	0.0	71.3	71.3
アイゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	8.3	0.6	0.0	10.3	22.2
合計	4,739.1	792.4	0.0	463.2	1,127.8	154.3	86.4	0.0	7,363.2	7,375.9

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

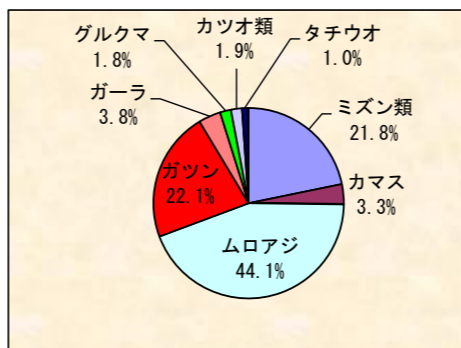


図5 12月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：12月の県内の漁獲状況は7,375.9kgで先月(5,775.3kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではムロアジが44.1%、ガツンが22.1%、ミズン類が21.8%を占めた(表2、図5)。